

愛媛県第六次長期計画

愛媛の未来づくりプラン

愛媛県政策レビュー (4基本政策)



基本政策 生き生きとした愛顔あふれる「えひめ」づくり 次代を担う活力ある産業を“創る”

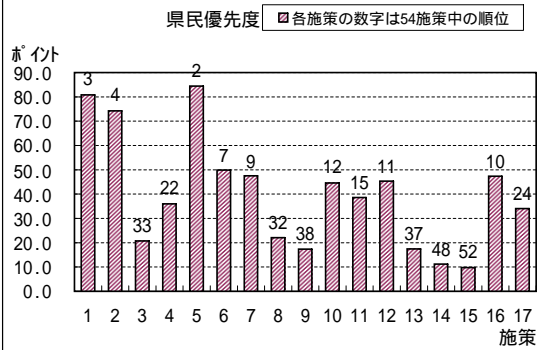
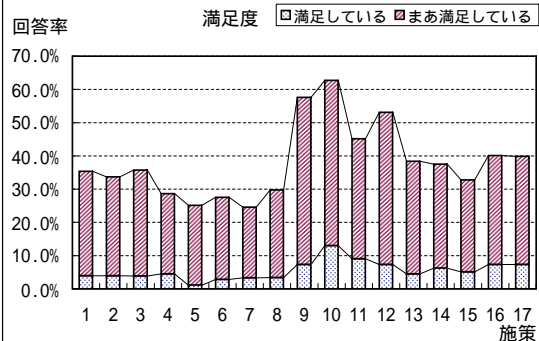
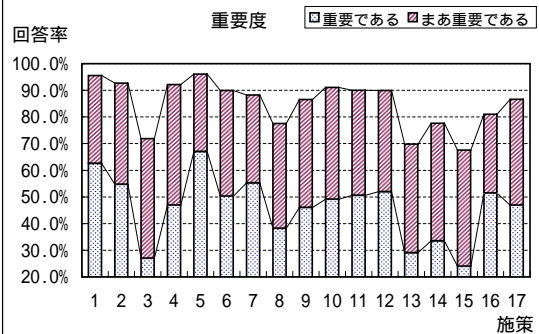
施策番号の印は、H24年度重点施策分野
成果指標の判定は次のとおり

進捗度
 ◀: 目標に向けて順調に進んでいる
 ⇨: 目標に向けて進んでいるが、伸びが十分でない
 ☆: 目標に向けて伸びていない

達成度
 4マス: 目標を概ね達成
 3マス: 目標をある程度達成
 2マス: 目標に向け進んでいるが、あまり達成できていない
 1マス: 現状維持又は後退

「生き生きとした愛顔」・・・があふれる愛媛では、産学官、農商工の連携強化により地域に根付いた新産業が創出されるほか、優れた技術力を武器にして県外、海外へも積極的に挑戦する産業が育っています。意欲ある人が誇りを持って仕事に打ち込むことのできる就業環境が整備され、一人ひとりが力強く愛媛の未来を支えています。高度な技術によって供給される農林水産物や高品質な製品。さらには、地域の魅力が一体となって、愛媛のブランド力がさらに強まり、愛媛のファンが増え続けています。高速道路や架橋など、交流・連携の基盤となる交通ネットワークの整備が進み、愛媛を訪れる方々を県民の温かな心配りやお接待の心でお迎えしています。

県民ニーズ調査



成果指標

政策	施策	内容	進捗度	達成度
政策	施策1	地域に根ざした産業の振興	⇨	4マス
	施策2	企業誘致・留置の推進	⇨	4マス
	施策3	戦略的な海外展開の促進	⇨	4マス
	施策4	新産業の創出と産業構造の強化	⇨	4マス
政策	施策5	若年者等の就職支援と産業人材力の強化	⇨	4マス
	施策6	快適な労働環境の整備	⇨	4マス
政策	施策7	力強い農林水産業を支える担い手の確保	⇨	4マス
	施策8	攻めの農林水産業を展開するための基盤整備	⇨	4マス
	施策9	選ばれる産地を目指した技術開発の推進	⇨	4マス
政策	施策10	愛媛産品のブランド力向上と販路拡大	⇨	4マス
	施策11	愛媛の魅力発信力の強化	⇨	4マス
政策	施策12	魅力ある観光地づくり	⇨	4マス
	施策13	国際観光の振興	⇨	4マス
政策	施策14	広域交流・連携の推進	⇨	4マス
	施策15	国際交流の推進	⇨	4マス
政策	施策16	広域・高速交通ネットワークの整備	⇨	4マス
	施策17	地域を結ぶ交通体系の整備	⇨	4マス

今後の方向性（ポイント）

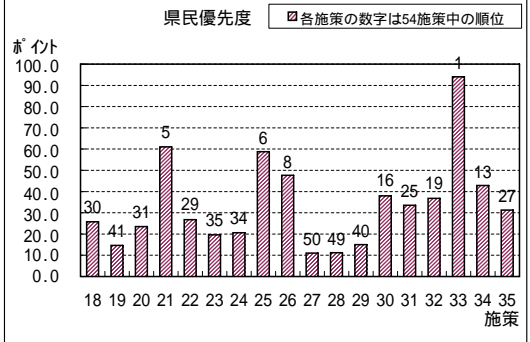
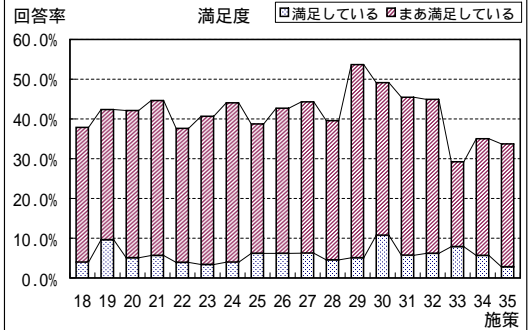
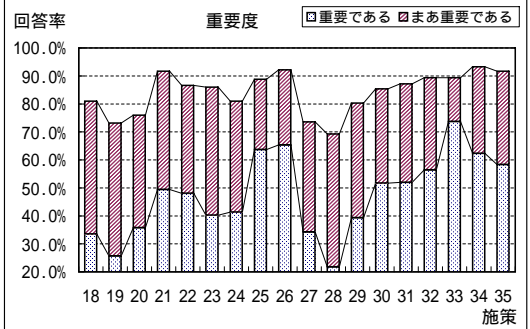
- ・えひめ経済懇談会等で企業や地域から把握したニーズを踏まえた施策展開が重要
- ・中小企業の資金調達円滑化、販路開拓、人材育成、専門家の巡回指導等、きめ細かい施策を展開
- ・商店街のにぎわい回復のため、外部人材の投入やまちづくり視点からのアプローチ等の施策を展開
- ・今年4月に拡充強化した企業立地優遇措置を前面に出しながら、有効なセールス方法を検討
- ・県内企業流出防止のため、県内企業の新たな事業展開を支援し、県内の再投資を促進する施策を検討
- ・新たな立地環境の整備手法について、長期的視野に立った検討を始める
- ・貿易・投資相談、現地情報の提供、人材育成支援等により、企業が海外展開できる環境づくりを推進
- ・県産品を直接・安定的に輸出できる態勢を構築し、県内企業の海外への販路拡大につなげる
- ・県内企業の物流環境向上のため、物流拠点となる県内主要港湾の整備を国に対しても要望していく
- ・県内中小企業に対し、産学官連携システムによる共同研究やマッチングを行い経営基盤の強化を図る
- ・農商工連携では、既存連携体間や他事業者との連携の促進と、商品開発や販路拡大等を支援
- ・東中予間や企業間の連携促進による新商品開発や、新成長産業分野に意欲的な企業に対する支援
- ・若者をはじめとした求職者への就職支援や地域経済に寄与する人材の育成・強化を重点的に支援する
- ・若年者の職業能力向上、企業の人材採用力の向上及び若者と企業との雇用のミスマッチ解消に取組む
- ・働きたい人の状況に応じた就職支援、離職者への再就職支援、技能・技術の継承及び雇用環境の充実
- ・女性が結婚、出産後も働き続けるなど、誰もが安心して働き続けることができる仕組みづくりのため、労働局と連携し、企業経営者等への啓発活動に取組み、職場環境を整える企業の取組を促す
- ・新規就業に向けた知識・技術の習得や組織化・法人化の支援等、多様な担い手の確保・育成
- ・意欲ある担い手を育成するため、6次産業化や農商工連携などによる経営拡大に重点的に取組む
- ・農林水産業者の経営維持・安定のため、資金ニーズを把握し、各種融資制度的な運用に努める
- ・既存施設の有効活用や長寿命化に取り組みながら、効果的で計画的な基盤整備を展開し、生産や物流の効率化・円滑化を図る
- ・有害鳥獣防止対策を担う人材の育成や、地域ぐるみの取組み体制づくりを促進
- ・農林水産業の経営安定化や競争力強化を図るため、高付加価値化や低コスト化・省力化等を可能にする新技術の研究開発について、効率的、効果的な運用を踏まえながら、地道かつ継続的に取組む
- ・研究開発した新技術の普及や導入支援の強化による生産体制を整備し、産地の育成・強化を図る
- ・他地域との差別化、商品開発支援、国内外でのトップセールス等、県産品の効果的な情報発信
- ・愛媛産品への理解促進や県内販売ルートでの構築などによる産地消の継続促進
- ・「愛のくに えひめ営業推進本部」を中心に本県が誇る優れた資源のPRや販路開拓を強力に推進
- ・各種マスメディアを活用し、魅力的な情報発信と県民総ぐるみの愛媛セールスを展開
- ・愛媛の認知度向上・イメージアップに向け、首都圏におけるパブリシティ活動や「みきゃん」を活用した広報活動など、様々な広報手段活用しながら効果的・効率的な広報活動を展開
- ・シニア世代や四国内のファミリー層などターゲットとする観光客が求める情報の発信等に努める
- ・大・島博覧会（仮称）の開催等により、本県へのリピーターを増やし、にぎわいの創出につなげる
- ・商店街は、観光客目線を取り入れ、魅力的で歩いて楽しい観光地づくりに努める
- ・東アジアからの観光客誘客のため近県との周遊性を高めるほか、松山空港国際線の利便性向上を図る
- ・サイクリングによる交流発展と台湾松山（しよざん）空港との関係構築等、台湾観光客受入れ拡大
- ・海外のマスメディア等に情報発信や、バス代助成、国際観光案内人の育成等、快適な旅行環境の提供
- ・本県と共通する様々な課題等に対し、関係各県との連携を強化し、効果的な政策展開に努める
- ・県内20市町で、広域的な課題解決に向けた連携体制の構築支援に取組み、相互に連携した情報発信や研修会を開催するなど、継続的な地域間交流を促進し、その成果を多様な交流活動につなげる
- ・多様な国際交流を展開し、国際感覚あふれる人づくりを通じ外国人が暮らしやすいまちづくりを推進
- ・姉妹提携自治体や在外県人会との交流のほか、本県の特性を生かした技術交流、国際協力など、住民等の参加による顔の見える国際協力を展開
- ・高速道路や地域高規格道路は、根幹的な社会基盤設備であり、県民生活向上のため早期整備を図る
- ・フリーゲージトレイン早期実用化の国等への要望と普及活動を通じて、鉄道の高速化に取組む
- ・松山空港は、安全・安心な空港整備に努めるとともに、官民一体となった利用者増加に取組む
- ・県内道路網の整備では、必要性、緊急性の高い箇所から重点的、効率的に整備するほか、地域に応じた道路規格の採用や1.5車線の道路整備を計画的に実施
- ・地域公共交通の維持・確保に向けては、地域公共交通活性化指針に基づき、県全体で取組む

基本政策 やすらぎの愛顔あふれる「えひめ」づくり 快適で安全・安心の暮らしを“紡ぐ”

施策番号の印は、H24年度重点施策分野
 成果指標の判定は次のとおり
 進捗度 ◁:目標に向けて順調に進んでいる
 ◃:目標に向けて進んでいるが、伸びが
 十分でない
 ⊙:目標に向けて伸びていない
 達成度 4マス:目標を概ね達成
 3マス:目標をある程度達成
 2マス:目標に向け進んでいるが、あまり
 達成できていない
 1マス:現状維持又は後退

「やすらぎの愛顔」・・・があふれる愛媛では、自分たちの地域の課題を自ら率先して解決し、より住みやすい地域にしようとする取組みが盛んに行われ、新しい絆が生まれています。高齢者や障害者を含め、誰もが健康な生活を送り、男女を問わず、積極的に社会参画するとともに、家庭や住み慣れた地域で医療や福祉サービスを楽しむことができる社会が構築されています。緑豊かな居住環境、生活インフラや鉄道高架などの都市基盤の整備により快適な都市が形成され、人にやさしく、にぎわいのあるまちづくり、高度な情報通信が利用できる環境づくり、さらに、交通事故や犯罪などが起きにくい安全・安心の地域づくりが進められています。県民の生命・身体・財産を守るための治水対策や東南海地震等との連動発生も想定した南海地震への備えなど、災害に強い県土づくりと防災力の強化が図られています。

県民ニーズ調査



成果指標の動向

政策	施策	内容	進捗度	達成度
政策	施策18	未来につなぐ協働のきずなづくり	◃	4マス
	施策19	男女共同参画社会づくり	◃	4マス
	施策20	人権が尊重される社会づくり	◃	4マス
政策	施策21	高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現	◃	4マス
	施策22	障害者が安心して暮らせる共生社会づくり	◃	4マス
	施策23	地域福祉を支える環境づくり	◃	4マス
政策	施策24	生涯を通じた心と体の健康づくり	◃	4マス
	施策25	安全・安心で質の高い医療提供体制の充実	◃	4マス
	施策26	救急医療体制の充実	◃	4マス
政策	施策27	快適な暮らし空間の実現	◃	4マス
	施策28	I C T環境の整備	◃	4マス
	施策29	消費者の安全確保と生活衛生の向上	◃	4マス
政策	施策30	水資源の確保と節水型社会づくり	◃	4マス
	施策31	交通安全対策の推進	◃	4マス
	施策32	犯罪の起きにくい社会づくり	◃	4マス
政策	施策33	原子力発電所の安全・防災対策の強化	◃	4マス
	施策34	防災・危機管理体制の充実	◃	4マス
	施策35	災害から県民を守る基盤の整備	◃	4マス

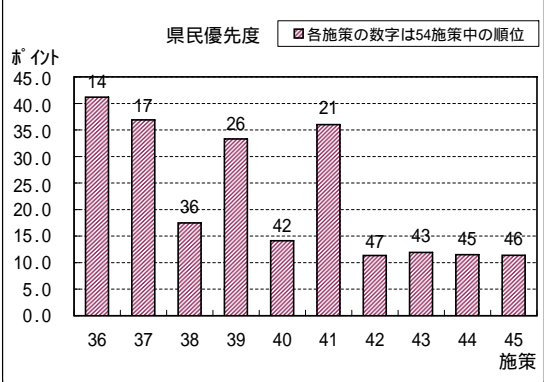
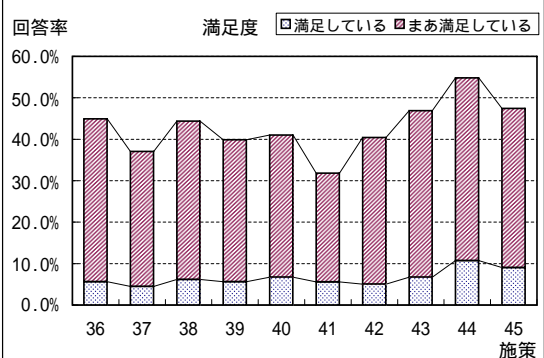
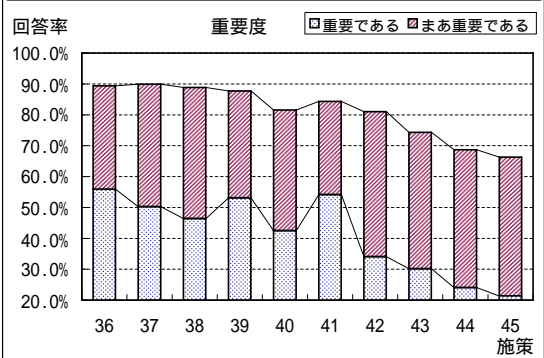
今後の方向性（ポイント）

- ・NPO等の人材育成や活動基盤強化、中間支援組織の機能強化や企業・団体との連携推進
- ・地域課題解決に向けて取り組む活動への支援など、や市町が中心となる主体的な地域づくりを促進
- ・市町や民間団体等の創意工夫による、地域の一体的かつ自立的発展を図る事業への支援
- ・男性にとつての意義と責任や男性の地域・家庭等への参画を重視した広報・啓発
- ・女性が将来像を描く際に参考となる事例（ロールモデル）の普及啓発
- ・女性が働き続けていく上での悩みや心配事について相談・助言する制度（メンター制度）の導入促進
- ・人権啓発フェスティバルや「差別をなくする強調週間」における各種啓発活動等の工夫と改善を図る
- ・新たな人権課題に適切に対応するため、情報収集、指導者の養成等に取り組む
- ・人権意識の高揚や人権擁護の推進にあたり、国・市町、NPOや各種団体、企業と連携協働
- ・就労、ボランティアなど高齢者の生きがいづくりや健康づくり支援
- ・地域包括ケアシステムの構築に向けた市町の取組支援、公平な要介護認定の確保、介護給付費の適正化
- ・質の高い認知症ケアの提供、虐待防止など高齢者の権利擁護の取組推進
- ・障害者が身近な地域で暮らせるよう、相談支援体制の充実・強化や労働施策と連携した就労支援の充実
- ・障害の特性に配慮した災害時支援対策等の推進
- ・平成29年本県開催の全国障害者スポーツ大会に向けた人材育成・強化等、各種準備を計画的に進める
- ・就業促進、潜在的有資格者の掘り起こしや求人・求職者ニーズのマッチング支援、労働条件の改善
- ・社会福祉施設等に対する指導監査による適正で効率的な運営の確保
- ・福祉団体等の社会福祉活動を資金面で支援、民生児童委員の活動支援
- ・生活習慣の見直しについての普及啓発や指導者の養成、医療関係者のネットワーク強化を推進
- ・難病患者が安心して療養できるための地域ケアシステムを整備
- ・精神障害者が地域で暮らせる啓発活動や相談・精神科救急体制の拡充、身体合併症や自殺への対応
- ・愛犬と連携し、奨学金制度や寄附講座の活用、地域医療を目指す若手医師のキャリア形成支援体制充実
- ・新たがんに対策推進計画を策定し、予防・検診・医療と総合的ながん対策を推進
- ・女性医師や看護師が働き続けることができる環境を整備、また、医薬品の安全性を確保
- ・迅速な救急医療を提供するため、医師等の確保、関係機関の連携強化、施設・設備の一層充実を図る
- ・軽症患者への対応は、全県的な取組みから、保健所や市町による地域特性を踏まえた取組みの支援に重点を移し、二次救急医療機関の負担軽減を図る
- ・無秩序な開発への規制強化や、計画的まちづくり・土地利用に向けた市町間の広域的な調整を実施
- ・J R松山駅連続立体交差事業に重点を置くとともに、都市防災機能の向上を重視した街路整備を図る
- ・都市公園の計画的改修のほか、木造住宅の耐震改修や地域材を利用した木造住宅の建設促進
- ・情報格差の解消に向けて市町と連携し、国や民間事業者に対する働きかけ
- ・医療福祉や防災防犯、教育など様々な分野におけるICTの利活用や、人材の育成などを促進
- ・各行政機関と連携しながら県民本位の効率的な電子行政の実現を目指す
- ・消費者の自立を支える情報提供や消費生活相談の適切な実施、事業者指導等の法執行強化
- ・悪質商法被害防止のための高齢者・障害者等見守りネットワークの活性化を図る
- ・普及活動や的確な監視・指導、人材の育成などによる県民の食と暮らしの安全確保と動物愛護を推進
- ・ダムやため池、導水管などの既存施設の機能維持に努め、既存の水資源の有効活用を図る
- ・水資源の整備について計画的な取組み、健全な水循環の保全に努める
- ・よりわかりやすい情報提供に努め、節水型社会づくりの推進に取り組む
- ・高齢者に対する交通安全指導を強化し、高齢者が関係する交通事故防止に努める
- ・愛媛県自転車安全利用研究協議会で研究・協議した対策の具体化、正しい交通マナーの向上に取組む
- ・交通安全施設の整備や交通量に応じた信号制御、路線全体をとりえた交通制御等
- ・捜査技術の向上や科学的捜査資機材の充実等により、犯罪検挙率の向上に努める
- ・青色防犯パトロール等の県民の自主的な防犯活動への参加を促進し、犯罪の予防・検挙の推進
- ・犯罪被害者の精神的・経済的被害の軽減・回復のため、被害者支援団体等と連携した支援活動を強化
- ・迅速かつ的確な応急対策のための、市町や関係機関との連携強化、放射線測定関係機器等の整備・更新
- ・研修や防災訓練の実施による防災業務関係者の知識・技術の向上、周辺住民の迅速な避難体制の確立
- ・原子力関係の情報をより多くの県民に周知できるよう取組む
- ・県で地震被害想定調査を行い、より詳細な人的・物的被害の把握に努めるほか、県地域防災計画の見直しを行い、これらを基に防災・減災対策を実施
- ・防災士の養成、津波避難訓練や災害時要援護者対策への支援、防災資機材の計画的な整備・更新等
- ・河川改修、ダムの定期的保守点検、人家及び重要交通網や地域の避難路整備、緊急性・危険性の高い箇所の海岸保全施設整備のほか、道路やため池等甚大な被害が想定される施設の防災対策や維持管理
- ・県立学校や警察施設、県庁舎の耐震診断や計画的な改築又は耐震補強工事の実施

基本政策 輝く愛顔あふれる「えひめ」づくり 未来を拓く豊かで多様な『人財』を“育む”

「輝く愛顔」・・・があふれる愛媛では、子どもたちが周りに必要とされていることを実感し、夢を持ち続けながら元気に成長する思いやりのある地域社会が形成されています。子どもや若者たちが、能力・適性に合った確かな学力・豊かな心・健やかな体を身に付け、愛媛の未来を担い、世界にも貢献できる『人財』として育っています。誰もが学習に励む機会を得られ、自己の成長と暮らしの充実を実感するとともに、愛媛文化との触れ合いを楽しみ、次世代へ引き継ぐことができる心豊かな環境が整備されています。愛媛国体の開催を契機として、県民一人ひとりが身近なスポーツを通じて、充実感や達成感を分かち合うほか、地域に密着したプロスポーツチームは、地域の活性化に貢献しています。

県民ニーズ調査



成果指標の動向

政策	施策	内容	進捗度	達成度
政策	施策36	安心して産み育てることができる環境づくり	→	4マス
	施策37	子ども・若者の健全育成	→	4マス
政策	施策38	魅力ある教育環境の整備	↗	4マス
	施策39	確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進	→	4マス
	施策40	特別支援教育の充実	↗	4マス
	施策41	教職員の資質・能力の向上	→	4マス
政策	施策42	学び合い高め合う生涯学習社会づくり	→	4マス
	施策43	個性豊かな愛媛文化の創造と継承	↗	4マス
政策	施策44	スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり	→	4マス
	施策45	競技スポーツの振興	→	4マス

施策番号の印は、H24年度重点施策分野
 成果指標の判定は次のとおり
 進捗度 ◻: 目標に向けて順調に進んでいる
 ◻: 目標に向けて進んでいるが、伸びが十分でない
 ◻: 目標に向けて伸びていない
 達成度 4マス: 目標を概ね達成
 3マス: 目標をある程度達成
 2マス: 目標に向け進んでいるが、あまり達成できていない
 1マス: 現状維持又は後退

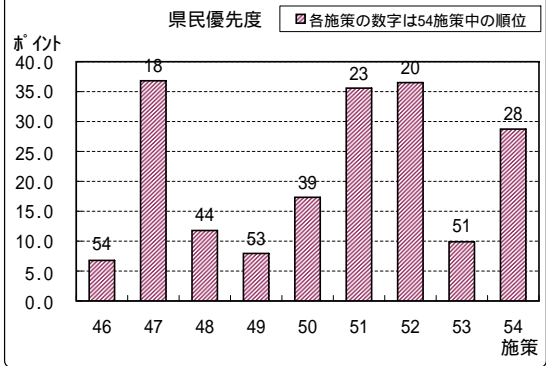
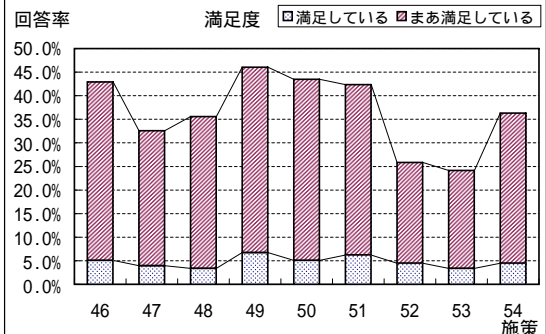
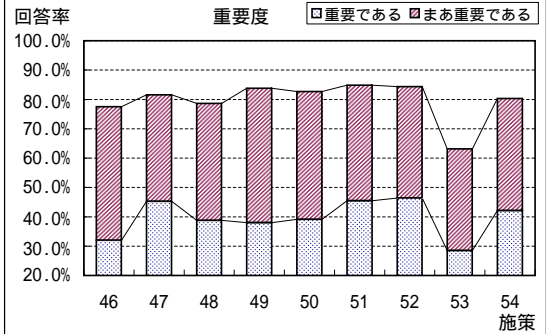
今後の方向性（ポイント）

- ・結婚支援センターによるイベント開催や結婚問題が深刻な過疎・離島地域へのサポート体制の強化
- ・地域の実情に応じた周産期医療の提供
- ・保育所等の整備、ひとり親家庭や養護が必要な児童への支援、高齢者を活用した子育て支援策の普及
- ・いじめや不登校等の相談活動や学校を支援する体制を充実させるなど、児童生徒の健全育成を図る
- ・関係諸機関の連携による児童生徒の健全育成のためのネットワークの構築、教育相談体制の充実
- ・青少年対策本部の効率的運営と青少年問題の実情を踏まえた施策推進、県民一体となった運動の推進
- ・学校、家庭、地域が連携・協働して、次代を担う子どもたちの健やかな成長を支援
- ・地域ぐるみの学校安全対策を充実し、子どもたちが安全で安心して学べる教育環境を確保
- ・私立学校の経営の安定化と、保護者の教育費負担軽減を図る
- ・きめ細かな指導や、家庭との連携により、子どもたちの確かな学力の定着と向上に努める
- ・様々な体験活動や郷土を愛する態度を養う教育、道徳教育や環境教育、キャリア教育などの充実
- ・食習慣をはじめとする基本的な生活習慣や運動習慣を確立し、子どもたちの健やかな体を育てる
- ・教職員の専門性の向上、保護者、地域住民への理解啓発、関係機関との連携、支援体制の充実
- ・特別支援学校の適切な教育環境の確保、障害の状態や発達の段階等に応じた指導・支援の充実
- ・地域住民や地域の小中学校の児童生徒と特別支援学校の児童生徒が相互理解の推進
- ・社会のニーズや勤務経験に応じた各種研修を充実させ、県民の期待や信頼に応える教職員を育成
- ・教職員の心身の健康の保持増進を図るため、健康相談や事後指導等を実施
- ・休職者の職場復帰支援などメンタルヘルス対策の充実・強化を図る
- ・愛媛県生涯学習推進計画に基づき、教育力が相乗的に高まる生涯学習社会の創造を目指す
- ・生涯学習センターを中心に、県民ニーズを踏まえた事業展開や積極的な生涯学習情報の収集・提供
- ・生涯学習センター、総合科学博物館、歴史文化博物館、県立図書館などが特徴を活かした施策を推進
- ・優れた文化・芸術に触れ、体験する機会を充実させ、文化の創造を担う人づくりに努める
- ・国や県、市町などが連携し、財政状況を踏まえつつ、効率的な文化財の保存や活用を図る
- ・県美術館等のボランティアや民間力を活かした使い勝手のよい施設環境の整備と利用促進
- ・県民誰もが生涯身近にスポーツに親しむことができる環境整備や総合型地域スポーツクラブを育成
- ・県民や民間主体の自主的・自立的な活動を側面的に支援
- ・愛媛F.C等の地域密着活動に支援し、県民のスポーツに対する気運の醸成に努める
- ・トップアスリートの発掘、育成に向けた強化事業の充実や一貫指導、運動部活動指導者の養成・確保
- ・スポーツ医・科学の活用、全国大会・国際大会の誘致による、競技者が県内で活躍できる環境づくり
- ・愛媛国体の開催に向け、県民総参加の下に計画的かつ着実な準備

基本政策 やさしい愛顔あふれる「えひめ」づくり 調和と循環により、かけがえのない環境を“守る”

「やさしい愛顔」・・・があふれる愛媛では、県民や企業が、身近な生活環境を大切にする暮らしや活動を実践しています。豊かな自然環境や生物の多様性を保全する活動が活性化しています。里地・里山・里海の多面的機能が見直され、郷土愛を深める人々が増え続けています。大量消費型社会から脱却し、限りある資源の有効活用を図るなど、環境と調和し、自然と共生できる新しい生活スタイルの確立に絶えず取り組むとともに、将来にわたる持続的な発展のために、これまでに培ってきた技術や地域特性を活かしながら、環境に配慮した産業が着実に裾野を広げつつあり、環境保全と産業活動を好循環させる努力が積み重ねられています。

県民ニーズ調査



成果指標の動向

政策	施策	内容	進捗度	達成度
政策	施策46	環境教育・学習の充実と環境保全活動の促進	→	■
	施策47	地球温暖化対策の推進	→	■
	施策48	環境への負荷が少ない循環型社会の構築	→	■
政策	施策49	良好な生活環境の保全	→	■
	施策50	豊かな自然環境と生物多様性の保全	→	■
政策	施策51	魅力ある里地・里山・里海づくり	→	■
	施策52	再生可能エネルギーの利用促進	→	■
	施策53	低炭素ビジネスの振興	↔	■
	施策54	恵み豊かな森林（もり）づくり	→	■

施策番号の印は、H24年度重点施策分野
 成果指標の判定は次のとおり
 進捗度 ◁: 目標に向けて順調に進んでいる
 ▷: 目標に向けて進んでいるが、伸びが十分でない
 ⇄: 目標に向けて伸びていない
 達成度 4マス: 目標を概ね達成
 3マス: 目標をある程度達成
 2マス: 目標に向け進んでいるが、あまり達成できていない
 1マス: 現状維持又は後退

今後の方向性（ポイント）

- ・環境教育等促進法を踏まえ、県民総ぐるみで環境保全活動に取り組むネットワークづくりを推進
- ・子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に、多様な場において、環境教育・学習の充実を図る
- ・環境活動リーダーの育成やスキルアップなど、環境教育等の中心的役割を担う人材の育成を図る
- ・エネルギー消費の少ない生活スタイル・事業活動への転換促進のため温暖化対策の普及啓発を図る
- ・家庭における身近な省エネの実践行動や通勤時の公共交通機関や自転車利用の促進
- ・事業所における環境配慮活動や省エネ設備・施設の導入支援
- ・県民、事業者等が循環型社会づくりの担い手の意識を持つよう、身近な3R活動の促進
- ・製紙スラッジの発生抑制・再資源化の技術開発やリサイクル製品の販路拡大などへの支援
- ・優良な産業廃棄物処理業者の育成と不法投棄の根絶に向けた取り組みを推進
- ・環境の汚染状況の監視や工場等への監視・指導、分析機器の整備・更新など監視体制の充実強化
- ・汚水処理施設の計画的な整備・更新支援により、生活排水による水質汚濁の防止を図る
- ・高圧ガス・火薬類等取扱施設に対する適切な検査や保安講習会の開催などによる事故防止を図る
- ・県レッドデータブックの改訂や生物多様性の認知度向上を図る
- ・石鎚山系でのエコツーリズム推進の具体化や石鎚山ヒルクライムへの支援、石鎚山のトイレ整備等
- ・自然公園の維持管理、狩猟者の人材確保等による鳥獣個体数の適正管理と農林業被害の軽減
- ・農山漁村の景観・自然環境の保全や集落環境の整備により、集落の存続と担い手の確保に努める
- ・地域資源を活かした集落活動やグリーン・ツーリズムによる都市や他地域との交流などの支援
- ・地域の新たな活力の創造に向けた移住・定住について、市町や住民など多様な主体と連携促進
- ・県バイオマス活用推進計画に基づき、県民や事業者等が連携してバイオマス活用の取組みを推進
- ・使用済み天ぷら油の回収の広報や回収拠点の増加など、県民が参加しやすい環境を整備
- ・国の新しいエネルギー計画を踏まえ「えひめ新エネルギービジョン（仮称）」の早期策定を目指す
- ・E・Vは、これまでの取組みを検証し、自動車ほか様々な製品の電動化の技術開発やビジネスを促進
- ・資源再生関連の技術開発等は、「えひめ先進環境ビジネス研究会」を核として、機能強化を図る
- ・県内中小企業にCO2排出削減と企業力向上（コストダウン）を結びつける等の意識改革を促進
- ・国のプランに基づく補助制度や森林環境税を有効に活用した間伐や育林、境界の明確化などを実施
- ・木材価格の低迷やブランド化への対応など、林業・木材産業の活性化を図る
- ・県民参加による森林づくりや森林資源の積極的な利用促進に取組み、森林の管理体制を整備